

福岡県ユニバーサルツーリズム推進事業費補助金
提出書類チェックリスト（交付申請）

記入例

申請者名： 株式会社〇〇

施設名・屋号： 〇〇資料館

担当者名： 〇〇 〇〇

TEL： 0944-〇-〇

メール： 0944-〇-〇

提出書類記入内容チェックリスト ※適合の場合は「〇」印を申請者記入欄にご記入ください。	申請者 記入欄	福岡県 記入欄
1 交付申請書【様式第1号】 を添付しましたか？	〇	
提出年月日を右上に記入しましたか？	〇	
署名登録印（実印）を押しましたか？ ※代表者が署名している場合は不要	〇	
申請者の住所、商号又は名称、代表者役職・氏名は記入しましたか？	〇	
補助対象経費は記入しましたか？（様式第1号の5 [n]）	〇	
交付申請額を記入しましたか？（千円未満切り捨て）（様式第1号の5 [m]）	〇	
2 申請者調書【様式第1号の2】 を添付しましたか？	〇	
事業内容について、記入例を参考の上、できるだけ具体的に記入しましたか？	〇	
記入漏れはありませんか？	〇	
3 役員名簿【様式第1号の3】 を添付しましたか？	〇	
企業名を左上に記入しましたか？	〇	
役員全員を記入しましたか？	〇	
4 事業計画書【様式第1号の4】 を添付しましたか？	〇	
「1 事業実施の背景・必要性、課題」について、ユニバーサルツーリズムに取り組む必要性について、施設の現状や課題等を踏まえながら記入していますか？	〇	
「2 事業の具体的な内容」について、「1 事業実施の背景・必要性、課題」を踏まえて、どのようなユニバーサルデザイン化の整備に取り組むのか具体的に記入していますか？ また、取り組む内容が補助金交付要綱上の「別表2 補助対象経費」のいずれかに該当するか確認しましたか？	〇	
「4 事業スケジュール」について、補助対象期間（※）に留意し、設計・発注・施工などを踏まえ、事業スケジュールを記入しましたか？ ※補助対象期間の範囲：交付決定（9月上旬頃）から3月10日までの間	〇	
6 補助対象経費収支予算書【様式第1号の5】 を添付しましたか？	〇	
「支出の部」の名称は、具体的な表記となっていますか？ ※「雑費」、「その他」、「諸経費」、「〇〇費」の費目は認められません。	〇	
見積取得数は2社以上となっていますか？	〇	

7 暴力団排除に係る誓約書【様式第1号の6】 を添付しましたか？ 提出年月日を記入しましたか？ 申請者の住所、商号又は名称、代表者役職・氏名は記入しましたか？	○ ○ ○	
8 承諾書【様式第1号の7】 を添付しましたか？ 提出年月日を記入しましたか？ 申請者の住所、商号又は名称、代表者役職・氏名は記入しましたか？	○ ○ ○	
9 課税（免税）事業者届出書【様式第1号の8】 を添付しましたか？ 提出年月日を記入しましたか？ 申請者の住所、商号又は名称、代表者役職・氏名は記入しましたか？ 選択箇所について該当する部分が分かるようにしていますか？ 課税期間は交付申請日が含まれる事業年度としていますか？	○ ○ ○ ○ ○	
10 交付申請者が実在することを証明する書類 を添付しましたか？ 法人の場合 以下のいずれかの書類の添付が必要です。 ・各種営業許可証の写し（営業許可が必要な観光施設のみ対象） ・登記事項証明書の写し（営業許可が不要な観光施設のみ対象） 個人事業主 以下の書類の添付が必要です。 ・各種営業許可証の写し（営業許可が必要な観光施設のみ対象） ・確定申告書または開業届の写し 宗教法人の場合 以下の書類の添付が必要です。 ・宗教法人規則の写し ・認証証の写し	○ ○ —	
11 納税証明書を添付しましたか？（県税事務所が発行する「県税に未納のないことの証明」） ※交付申請様式のうち証明の種類の欄は「県税に未納のないことの証明（金額の記載なし）」を選択してください。 納税者の住（居）所（所在地）及び氏名（名称）は、「様式第1号 交付申請書」に記載した申請者の住所、商号又は名称（個人においては代表者氏名）と一致していますか？ 発行日は「様式第1号 交付申請書」に記載した提出年月日の3ヵ月前の応当日より後になっていますか？	○ ○ ○	
12 見積書（2社以上） を添付しましたか？ 2社以上から見積りをとっていますか？ ※5万円以下の備品購入費については、補助対象経費の積算が確認できる書類（見積書、請書、発注書等金額の分かるもの（HPやカタログ等の写しでも可））の1社で可 経費の内容は具体的に記載されていますか？ ※経費の内訳が「工事一式」等の見積書では補助対象経費が確認できませんので、補助対象経費が特定できるよう、内訳書を添付してください。 ※「雑費」、「その他」、「諸経費」、「〇〇費等」などの経費の内容が具体的にない費目は補助対象外になります。	○ ○ ○	

	見積書には押印がされていますか？	☐	
13	改修レイアウト図または設計書を添付しましたか？ 【施設改修への申請のみ】	☐	
	ユニバーサルデザイン化に資する整備がどのように行われ、どのような課題が解決されるのか確認できる内容となっていますか？	☐	
	「高齢者、障がい者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー法」等の関係法令やバリアフリー化に関する基準等を踏まえた施工内容である）旨の記載がされていますか？（見積書に記載でも可）	☐	
14	改修箇所の施工前の写真 を添付しましたか？ 【施設改修への申請のみ】	☐	
	申請いただく全ての改修箇所に関して、各箇所 1 枚以上の写真を添付していますか？	☐	
	各改修箇所について、改修空間の全体が分かる写真を添付していますか？	☐	
	手すり設置や段差解消等の近傍での確認が必要な箇所については、詳細が分かる近影の写真を添付していますか？	☐	
15	建築物移動等円滑化基準チェックリスト は添付しましたか？ 【施設改修への申請のみ】	☐	
	改修する施設等のチェック項目欄のうち、該当する項目にチェックをしていますか？	☐	
	整備する内容がチェックリストには該当しないが、施設のユニバーサルデザイン化に資するものである場合は、整備内容とその詳細について記載していますか？	☐	
16	施設の事業内容がわかる書類 を添付しましたか？ ※パンフレット、チラシ等	☐	
17	債権者登録申出書 を添付しましたか？ ※過去に福岡県からの補助金交付を受けている場合は不要となる場合がありますので、個別にお問合せください。		
その他			
	控えとして提出物の写しをとりましたか？ （提出後に記入内容について問い合わせをさせていただくことがあります）	☐	
	書き損じた箇所には二重線の上、訂正印を押していますか？（修正液等による修正不可）	☐	
留意事項（確認いただきましたら、右欄にチェックしてください）			
	交付決定通知を受け取る前に着手した（発注、契約等を行った）事業については、補助金は交付できません。	☐	
	申請者以外（別法人等）で支払った経費については、補助金は交付できません。	☐	

令和 8 年 1 0 月 〇 日

押印又は署名(自署)

印

福岡県知事 殿

申請者の住所 福岡県〇〇市〇町〇番地△ー◇
商号又は名称 株式会社〇〇
代表者役職・氏名 代表取締役 福岡 一郎
(自署または記名押印)

令和 8 年度 福岡県ユニバーサルツーリズム推進事業費補助金交付申請書

このことについて、別紙事業計画書のとおり事業を実施したいので、ユニバーサルツーリズム推進事業費補助金交付要綱第 8 条第 1 項の規定に基づき、関係書類を添えて、下記のとおり補助金の交付を申請します。

記

- 1 補助対象経費 1 0 , 2 0 0 , 0 0 0 円
- 2 補助金交付申請額 5 , 0 0 0 , 0 0 0 円
- 3 申請者調書 (様式第 1 号の 2)
- 4 役員名簿 (様式第 1 号の 3)
- 5 事業計画書 (様式第 1 号の 4)
- 6 補助対象経費収支予算書 (様式第 1 号の 5)
- 7 暴力団排除に係る誓約書 (様式第 1 号の 6)
- 8 承諾書 (様式第 1 号の 7)
- 9 課税・免税事業者届出書 (様式第 1 号の 8)

1 0 その他知事が必要と認める書類

施設改修	(1) 交付申請者が実在することを証明する書類 ※各種営業許可証、登記事項証明書、開業届等 (2) 見積書 (写し) ※金額・項目の根拠がわかるものを、原則 2 社以上添付すること。 (3) 改修レイアウト図または設計書 ※ユニバーサルデザイン化の整備がどのように行われ、どのような課題が解決されるのか確認 できるよう情報を追記すること。 (4) 改修前の工事写真 (5) 施設の事業内容がわかるパンフレット・チラシ等
機器導入	(1) 交付申請者が実在することを証明する書類 ※各種営業許可証、登記事項証明書、開業届等 (2) 見積書 (写し) ※金額・項目の根拠がわかるものを、原則 2 社以上添付すること。 (3) 施設の事業内容がわかるパンフレット・チラシ等

申請者調書

事業者名・団体名	株式会社〇〇		
代表者役職	代表取締役	代表者氏名	福岡 一郎
住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 福岡県〇〇市〇町〇番地△-◇		
施設名・屋号	〇〇資料館		
施設の住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 福岡県〇〇市〇町〇番地△-◇		
事務担当者 連絡先	役職	●●部長	氏名 福岡 太朗
	電話番号	0944-〇-〇	FAX番号 0944-〇-〇
	メールアドレス	~~~~~@~~~~~	
設立年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日	資本金	10,000,000円
従業員数	20名（パート・アルバイト 5名）		
HP	URL: http://www.~~~~		
事業内容	〇〇博物館の管理運営 施設の概要が分かるパンフレット等を添付してください。 ※資料がない場合は、HPを印刷したもの等		

※ 申請者調書には、補助金の交付申請者の概要をご記入ください。

役員名簿

(事業者名 株式会社〇〇)

役職名	(フリガナ) 氏 名	性 別	生年月日
代表取締役	(フクオカ イチロウ) 福岡 一郎	☒ 男 ☐ 女	大 ☒ 昭 ☐ 平 〇〇年〇〇月〇〇日
取締役	(フクオカ ジロウ) 福岡 二郎	☒ 男 ☐ 女	大 ☒ 昭 ☐ 平 〇〇年〇〇月〇〇日
監査役	(フクオカ サブロウ) 福岡 三郎	☒ 男 ☐ 女	大 ☒ 昭 ☐ 平 〇〇年〇〇月〇〇日
	()	男・女	大・昭・平 年 月 日
	()	男・女	大・昭・平 年 月 日
	()	男・女	大・昭・平 年 月 日
	()	男・女	大・昭・平 年 月 日
	()	男・女	大・昭・平 年 月 日
	()	男・女	大・昭・平 年 月 日
	()	男・女	大・昭・平 年 月 日
	()	男・女	大・昭・平 年 月 日

(注) 1 役員全員を記載してください。
2 必要に応じて適宜、行を追加してください。

事業者名・団体名	株式会社〇〇
施設名・屋号	〇〇資料館
施設の住所	福岡県〇〇市〇町〇番地△ー◇
1 事業実施の背景・必要性、課題 (施設の観光客の受入状況やユニバーサルツーリズムに取り組む必要性や課題を踏まえながら具体的に記入すること。)	<記載例> 当施設は、地域の歴史・文化資源を展示・発信する観光拠点として年間〇〇万人程度の来館者を受け入れている。近年は高齢者や障がいのある方、訪日外国人観光客の来館も増加している。 一方で、現状の施設は建設から年数が経過しており、〇〇や〇〇など、ユニバーサルデザインの観点から課題を抱えている。 具体的には以下の点で来館者の利便性向上の支障となっている。 ・入口及び館内各所に段差があり、車いすやベビーカー利用者の移動が制限されている。 ・車いす利用者やオストメイト対応などの多機能トイレが不足している。 ユニバーサルデザイン化の遅れは、来館機会損失や満足度低下につながる恐れもあるため、本事業により整備を図りたい。
2 事業の具体的な内容 (上記1を踏まえて、どのようなユニバーサルデザイン化の整備に取り組むのか具体的に記入すること。)	<記載例> 上記課題を踏まえ、以下のとおり施設のユニバーサルデザイン化に係る整備を実施する。 ①動線のバリアフリー化 ・入口及び館内の段差解消（スロープの設置） ・スロープ横に手すりを設置 ②受入設備の充実 ・既存トイレをオストメイト設備を設置した多機能トイレに改修 ・貸出用車いすの整備（2台） これらの整備により、高齢者や障がい者に配慮した施設環境の構築を図る。
3 事業実施により期待される効果 (上記2を実施した結果、どのような効果を得られるのか、どのように観光客誘客へつながるのか具体的に記入すること)	<記載例> 本事業の実施により、以下の効果が期待される。 はじめに、来館者の利便性向上である。段差解消や多機能トイレへの改修により、高齢者や障がい者等多様な来館者がストレスなく施設を利用できるようになり、滞在時間の延長、ひいては満足度向上につながる。 さらに新たな来館層の獲得も期待される。当施設がユニバーサルデザインに配慮した施設であるとPRすることで、これまで利用を敬遠していた層の来館が可能となり、ユニバーサルツーリズム需要の取り込みが期待される。 また、ユニバーサルデザインに配慮した施設としてのブランド価値が向上し、リピーター増加や口コミによる誘客効果も見込まれる。
4 事業スケジュール (上記2に記載した内容について全て記載すること。)	<記載例> ・スロープ及び手すりの設置工事 「12月 設計、発注」→「1月～ 設置工事」→「2月 支払」 ・多機能トイレ改修工事 「12月 設計、発注」→「1月～ 改修工事」→「2月 支払」 ・貸出用車いす購入 「12月 発注、支払」

※ 用紙が足りない場合は適宜追加してください。

※ 参考となる資料がある場合は添付（目安：3枚以下。）してください。

○支出の部

(1)施設改修

単位:円

名称（施工内容など）	単価(税込) [a]	数量 [b]	補助事業に 要する経費 (税込)[c]=a×b	補助対象経費 (税抜) [d]	見積聴取先	見 積 年月日	見 積 取得数
スロープ及び手すり設置工事	2,200,000	1	2,200,000	2,000,000	㈱●●	R8.10.●	2
多機能トイレ改修工事	8,800,000	1	8,800,000	8,000,000	㈱▲▲	R8.10.●	2
合計				[e] 10,000,000			
補助額(e×1/2と500万のいずれか低いほうを記載)				[f] 5,000,000	(千円未満端数切捨て)		

(2)機器導入

単位:円

名称（導入する設備など）	単価(税込) [g]	数量 [h]	補助事業に 要する経費 (税込)[i]=g×h	補助対象経費 (税抜) [j]	見積聴取先	見 積 年月日	見 積 取得数
貸出用車いす	110,000	2	220,000	200,000	㈱××	R8.10.●	2
合計				[k] 200,000			
補助額(k×1/2と50万のいずれか低いほうを記載)				[l] 100,000	(千円未満端数切捨て)		

[m]は[f]+[l]と500万のいずれか低い金額となります

※様式第1号の4 事業計画書「2 事業の具体的な内容」に記載した内容に沿って、記載すること。
※金額・項目の根拠がわかる見積書及び機器等の内容が分かるカタログ等の写しを添付すること。
※施設改修については、改修レイアウト図または設計書を添付するとともに、ユニバーサルデザイン化の整備がどのように行われ、どのような課題が解決されるか確認できるよう、改修レイアウト図または設計書に情報を追記すること。
※原則2社以上から見積書を徴収(1社の場合は理由書(任意様式)を添付)し、最も安価な金額を記載すること。
※補助対象経費は、消費税等を控除した金額を記載すること。なお、消費税等を含んで申請する際は d , j 補助対象経費に税込の金額を記載すること。
※f + l と500万のいずれか低いほう(千円未満端数切捨て)を様式第1号の補助金交付申請額(m 県補助金とも一致)とすること。

[e]+[k]と[n]は一致させてください

○収入の部

単位:円

区分	収入予定額
県 補 助 金	[m] 5,000,000
自 己 資 金	5,200,000
借 入 金(融資制度名:)	
そ の 他	
合計	[n] 10,200,000

f + l と500万のいずれか低いほうを記載(千円未満端数切捨て)

令和 8 年 1 0 月 ● 日

福岡県知事 殿

申請者の住所 福岡県〇〇市〇町〇番地△ー◇
商号又は名称 株式会社〇〇
代表者役職・氏名 代表取締役 福岡 一郎

福岡県ユニバーサルツーリズム推進事業費補助金の交付申請に当たり、申請者及び申請者の全役員は下記のことを誓約します。

この誓約の内容と事実が反することが判明した場合は、当該事実に関して福岡県が行う一切の措置に対して異議の申立てを行いません。

また、福岡県ユニバーサルツーリズム推進事業費補助金の交付決定後にこの誓約の内容と事実が反することが判明し、交付決定の全部又は一部が取り消された場合には、福岡県に対し、当該補助金の全部又は一部を返還します。

なお、この誓約書の内容について、福岡県が福岡県警察本部に照会することを承諾します。

記

- 1 申請者は、暴力団による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 7 7 号。以下「法」という。）第 2 条第 2 号に規定する暴力団ではありません。
- 2 申請者は、法第 2 条第 6 号に規定する暴力団員が役員等になっている団体ではありません。
- 3 申請者は、暴力団員でなくなった日から 5 年を経過しない者が役員等になっている団体ではありません。
- 4 申請者及び申請者の役員等は、次に掲げる暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する団体ではありません。
 - （1）暴力団員が事業主又は役員に就任している団体
 - （2）暴力団員が実質的に運営している団体
 - （3）暴力団員であることを知りながら、その者を雇用し、又は使用している団体
 - （4）契約の相手方が暴力団員であることを知りながら、その者と商取引に係る契約を締結している団体
 - （5）暴力団又は暴力団員に対して経済上の利益又は便宜を供与している団体
 - （6）暴力団又は暴力団員と社会的に非難される関係を有している団体
- 5 申請者が実施する事業（事業の準備を含む。）により暴力団を利することとならないようにするとともに、県が実施する暴力団の排除に関する施策に協力します。
- 6 上記のほか、関係法令を遵守するとともに、暴力団の排除を推進し、県民の安全で平穏な生活の確保及び福岡県における社会経済活動の健全な発展に寄与します。

承諾書

補助事業の実施にあたり、事業効果を高めるとともに、得られた成果を他の県内観光施設を所有または運営する事業者と共有し、普及させるため、下記事項について承諾します。

記

- 1 福岡県ユニバーサルツーリズム推進事業費補助金交付要綱第20条の規定に基づき、福岡県が行う当該補助金に関する検査及び調査について協力します。
- 2 事業成果について、事例集への掲載や講演会、シンポジウム等での事例発表を県から依頼されたときは、できる限り協力するとともに、自らも積極的に公表すること。また、他の県内観光関連事業者からの問い合わせ等にも真摯に対応すること。
- 3 福岡県が事業の情報発信等のため、補助事業の成果等の画像データを使用することに同意します。

令和8年10月●日

福岡県知事 殿

申請者の住所 福岡県〇〇市〇町〇番地△ー◇
商号又は名称 株式会社〇〇
代表者役職・氏名 代表取締役 福岡 一郎

課税

事業者届出書
免税

令和8年10月●日

福岡県知事 殿

申請者の住所 福岡県〇〇市〇町〇番地△-◇
商号又は名称 株式会社〇〇
代表者役職・氏名 代表取締役 福岡 一郎

課税事業者

下記の期間については、消費税法の（同法第9条第1項本文の規定によ
免税事業者

が免除される事業者でない。

り消費税を納める義務）である（となる予定である）の
を免除されている。

で、その旨届け出ます。

記

課税期間

令和8年4月1日から

令和9年3月31日まで

課税期間は交付申請日が含まれる事業年度を記入してください